

新型コロナウイルス感染症対策事業【令和3年度】

No.	事業名	担当課
1	防災対策経費（自主防災組織への防災指導員派遣）	防災安全課 ☎23-5144
2	スクール・サポート・スタッフ配置事業（小・中学校）	教育総務課 ☎72-5032
3	緊急対応型雇用創出事業	人財育成課 ☎23-5027
4	社会福祉サービス事業継続支援金交付事業	高齢介護課 ☎23-6085
5	感染症対策農林業災害対策利子補給補助金	農林振興課 ☎23-7090
6	感染症対策和牛肥育経営維持支援事業	農林振興課 ☎23-7090
7	感染症対策商工業支援事業 （割増商品券発行事業）	産業商工課 ☎23-7091
8	感染症対策商工業支援事業 （感染症対策商工業振興支援事業）	産業商工課 ☎23-7091
9	感染症対策商工業支援事業 （小規模事業者等経営支援事業）	産業商工課 ☎23-7091
10	感染症対策商工業支援事業 （鳴子温泉郷宿泊支援事業）	観光交流課 ☎23-7097
11	感染症対策テレワーク実証実験事業	市政情報課 ☎23-5091
12	感染症対策オンラインコミュニケーション推進事業	市政情報課 ☎23-5091
13	社会教育事業オンライン化環境整備事業	生涯学習課 ☎72-5035

●【感染予防】

No.1

【防災安全課】

事業名	防災対策経費（自主防災組織への防災指導員派遣）
目的	自主防災組織などが主催する防災訓練や防災講習へ、活動の支援として防災士を派遣し、新型コロナウイルス対策について周知を図ることにより、災害時における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るもの。
対象者	市内に組織する自主防災組織など
事業内容	概算事業費：1,260 千円 1. 事業費内容 特定非営利活動法人防災士会みやぎへ、防災士派遣を委託し、実施するもの。 2. 予定回数 70 回

No.2

【教育総務課】

事業名	スクール・サポート・スタッフ配置事業（小・中学校）
目的	新型コロナウイルス感染症対策の強化を図る一環として、教師の負担軽減を図り、教師がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう、スクール・サポート・スタッフを各学校に1人配置するもの。
対象者	市内小・中学校 33 校
事業内容	概算事業費：32,593 千円 1. 事業費内容 スクール・サポート・スタッフの雇用に係る経費 2. 業務内容 教師の負担軽減を図り、教師がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できるように新型コロナウイルス感染症対策の消毒作業、トイレを含む校内の清掃等の業務やプリント等の準備を行うもの。 3. 対象予定校 小学校 22 校, 中学校 11 校 4. 対象配置人数 各学校 1 人

●【経済対策】

No.3

【人財育成課】

事業名	緊急対応型雇用創出事業
目的	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方の生活支援
対象者	大崎市内在住者のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により、解雇や内定取消しを受けた者及び就職が困難となっている者
事業内容	概算事業費：23,283千円 1. 事業費内容 会計年度任用職員の雇用に係る経費 2. 対象人数 10名

No.4

【高齢介護課】

事業名	社会福祉サービス事業継続支援金交付事業
目的	感染者が発生し休業した社会福祉サービス事業所に対し、経済的な支援を行うことにより、円滑な再開と事業の継続を図るとともに、利用者のサービス継続に係る支援をした社会福祉サービス事業所に対しても経済的な支援を行うことで、利用者のサービス利用の機会を確保するもの。
対象者	1. 感染症が発生し休業した社会福祉サービス事業所 2. 感染症が発生し休業した社会福祉サービス事業所の利用者に対し、サービス継続に係る支援をした社会福祉サービス事業所
事業内容	概算事業費：1,500千円 1. 事業費内容 感染症による休業発生毎に事業所、利用者に支援金を交付 2. 交付額 ①上記1→1事業所 500,000円 ②上記2→利用者受入事業所 100,000円 居宅介護支援事業者1人につき 20,000円 3. 当該事業書が発生した都度、補正対応の予定

No.5

【農林振興課】

事業名	感染症対策農林業災害対策利子補給補助金
目的	新型コロナウイルス等により農林業経営に影響・被害があった農林業者に対し、農林業災害対策資金の融資を行う金融機関を通して、市が利子補給を行うことで、資金の円滑な融通を行い、農林業経営の維持及び再建を図る。
対象者	新型コロナウイルス等により、農作物、特用林産物、樹苗、農林業機械、農林業施設その他の農林業の用に供するものに関する被害又は影響を受け、農林業経営の維持が困難となる農林業を営む個人及び法人等で、大崎市長の被害等認定を受けた者。
事業内容	概算事業費：2,250千円 1. 事業費内容 農林業災害対策資金の融資を行う金融機関を通して、市が利子補給を行う 2. 貸付見込件数 (R3.4~R3.12) ① 畜産農家 20件, ② 園芸農家 20件 (R4.1~R4.3) ① 畜産農家 5件, ② 園芸農家 5件

No.6

【農林振興課】

事業名	感染症対策和牛肥育経営維持支援事業
目的	新型コロナウイルス感染症による長期にわたる和牛枝肉価格の低下の影響及び感染症の再拡大により、経営が悪化している和牛肥育農家に対し、肥育素牛導入の経費を支援し、素牛導入の促進により、仙台牛主産地大崎の和牛肥育経営の維持を図る。
対象者	市内和牛肥育農家
事業内容	概算事業費：35,000千円 1. 事業費内容 肥育素牛導入の経費を支援 2. 対象要件 令和3年4月から9月まで(6ヶ月間)に導入した、大崎市産の和牛肥育素牛で、以下の要件を満たすもの。 ① 体重：概ね270kg以上 ② 後日数：おおむね300日以内 (自家保留は270日から市長が認める日まで) 3. 補助額 50千円/頭, 限度額1,000千円/戸

No.7

【産業商工課】

事業名	感染症対策商工業支援事業（割増商品券発行事業）
目的	新型コロナウイルス感染症により，市内経済に大きな影響を及ぼしている。市内経済及び市民の消費動向を支援し，市内需要の喚起を図るため，割増商品券の発行をするもの。
対象者	市内に本店及び本所を有し，市内で事業を営む店舗，事業所等
事業内容	<p>概算事業費：78,422 千円</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業費内容 <ul style="list-style-type: none"> 3 割増し商品券の発行 2. 委託期間 令和3年5月～令和4年2月 <ol style="list-style-type: none"> 1. 販売冊数 20,000 冊 2. 販売時期 令和3年7月～ 3. 利用期間 令和3年7月～令和3年12月（6カ月間） 6. 参加店舗見込数 900 店舗

No.8

【産業商工課】

事業名	感染症対策商工業支援事業（感染症対策商工業支援事業）
目的	新型コロナウイルス感染症の影響により低迷する地域経済の活性化を図るため，中小企業及び小規模企業者等が行う感染症対策商工業支援事業の推進に要する経費の一部を補助するもの。
対象者	中小企業等事業再構築促進事業の交付決定，かつ，新型コロナウイルス感染拡大の影響で売上が減少している事業者
事業内容	<p>概算事業費：50,000 千円</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業費内容 <ul style="list-style-type: none"> 中小企業及び小規模企業者等が行う感染症対策商工業支援事業の推進に要する経費の一部を補助する 2. 対象事業 <ul style="list-style-type: none"> ※既存の補助金，給付金に上乗せして補助金を交付する。 中小企業等事業再構築促進事業【補助率 1/6 限度額 500 万円】 3. 対象期間 令和4年3月31日まで

No.9

【産業商工課】

事業名	感染症対策商工業支援事業（小規模事業者等経営支援事業）
目的	新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う対策事業として、古川商工会議所、大崎商工会及び玉造商工会（以下「商工会議所等」という。）が実施する、市内の小規模事業者等の経営支援に資することを目的とした事業に対し、補助金を交付する。
対象者	古川商工会議所、大崎商工会、玉造商工会
事業内容	概算事業費：21,000 千円 1. 事業費内容 商工会議所等が行う感染症拡大に関する経営支援事業に補助するもの。 2. 補助基準 対象経費の 10/10 3. 対象期間 令和 4 年 3 月 31 日まで

No.10

【観光交流課】

事業名	感染症対策商工業支援事業（鳴子温泉郷宿泊支援事業）
目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、本市観光の柱となる鳴子温泉郷の宿泊客が激減していることから、鳴子温泉郷観光協会が宿泊施設を取りまとめて誘客につながる事業を実施することで、宿泊客の増加を図るとともに、各宿泊施設の事業継続を図る。
対象者	鳴子温泉地域の宿泊施設
事業内容	概算事業費：57,500 千円 1. 事業費内容 鳴子温泉郷観光協会が行うプレミアム付き誘客事業（宿泊券の販売や割引プランの造成など）に対し、プレミアム部分を補助する。 2. 補助基準 上限は一人 1 泊あたり 3,000 円 3. 予定対象数 17,500 人

●【新生活様式】

No.11

【市政情報課】

事業名	感染症対策テレワーク実証実験事業
目的	ICT（情報通信技術）を活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方「テレワーク」について、職員のワーク・ライフ・バランスの充実及び人との接触機会を減らす新型コロナウイルス感染症への対応や災害時の事業継続のため、テレワークの導入に向けた実証実験を行うもの。
対象者	市
事業内容	概算事業費：1,116千円 1. 事業費内容 2. 環境整備費用及びランニングコスト 3. 実証実験項目 ①非常時における業務継続、②ワークライフバランス ③テレワーク可能業務の検証・実施、④セキュリティ対応

No.12

【市政情報課】

事業名	感染症対策オンラインコミュニケーション推進事業
目的	新型コロナウイルス感染症拡大防止により人との接触を減らすため、また本市は796km ² に及ぶ面積のため天候や交通事情によるほか、災害時でも移動を伴わずにコミュニケーションを維持するため、庁舎のオンライン環境を活用し、市の業務を円滑に継続する。
対象者	市、関係機関、市民
事業内容	概算事業費：969千円 4. 事業費内容 オンライン専用タブレット購入費用 5. 購入予定数 20台

No.13

【生涯学習課】

事業名	社会教育事業オンライン化環境整備事業
目的	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、社会教育事業の一部についてインターネットを活用した動画配信またはオンラインで実施するための機材を整備し、新しい生活様式に対応した社会教育事業の展開を図る。
対象者	市民
事業内容	概算事業費：811 千円 1. 事業費内容 動画撮影機材，動画編集機材，映写機材，リモート会議機材等整備経費 2. 利用場所 公民館等市内社会教育施設で利用